

令和4年度第2回大阪府中小企業支援交付金有識者会議 議事概要

1. 開催日時

令和4年11月1日（火曜日） 13時～15時

2. 開催場所

大阪産業創造館 5階研修室 AB

3. 出席者

【委員】 風谷委員、福岡委員、文能委員、松本委員（五十音順）

【大阪府】 商工労働部商工労働総務課参事、外4名

【大阪市】 経済戦略局産業振興部企業支援課長、外2名

【大阪産業局】 専務理事、外5名

4. 議題

(1) 令和4年度交付金事業の進捗状況について

(2) 令和5年度交付金事業の方向性について

5. 委員からの主な意見

○令和4年度交付金事業の進捗状況について

- ・年間目標値に対する上期の達成状況について、数値としてはわかるが、達成された具体的な中身がわかると良い。
- ・各支援拠点と実施する事業を紐づけるのではなく、建物の維持管理・収支管理と支援事業とは切り分けて考えて貰いたい。
- ・令和4年度上期の結果を踏まえて、下期はどのように取り組むか。重点化する分野など、具体例を示していただくほうが良い。
- ・日本の競争力が低下している状況において、人的投資が重要と考える。経営者を育てるカリキュラムについて、これまでのやり方を変えていくことが必要。

○令和5年度交付金事業の方向性について

- ・事業のKPIが個々に細かく設定されているように見えるため、支援の最適化を念頭に、KPIを設定する事業の括りをもっと大きくしていくべき。
- ・事業間での予算の融通に都度協議が必要というのは、事業実施のスピード感を損なう原因となるため、解決すべき問題と考える。
- ・府として、今後どのような企業を育成・成長させていくのか、将来に向けた展望が見えるように議論、検討していただきたい。